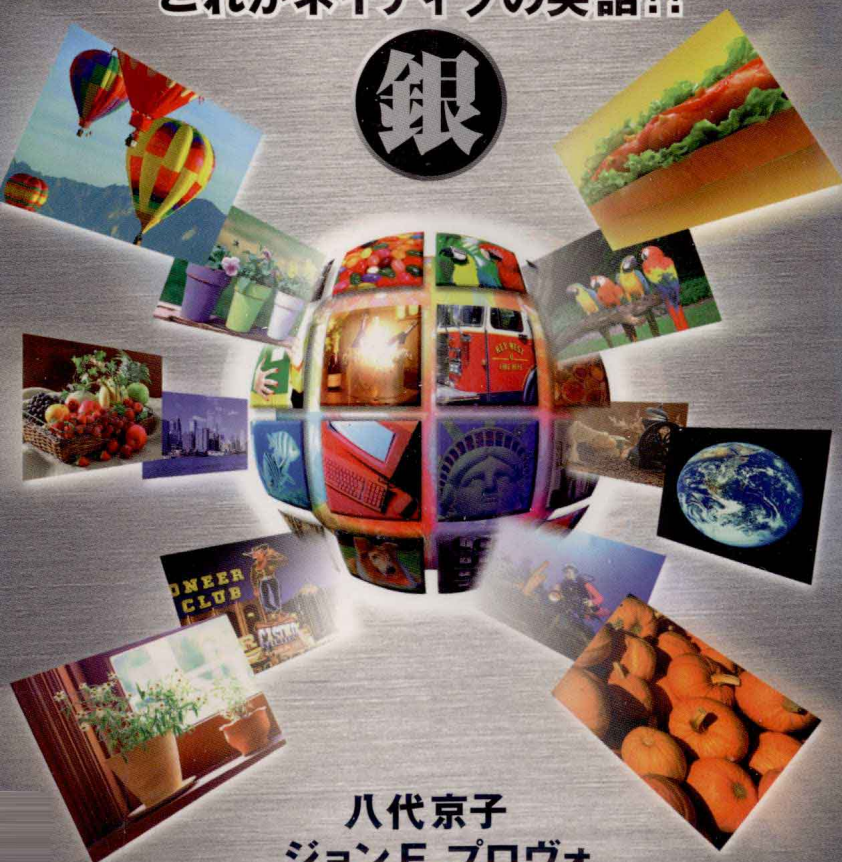


これがネイティブの英語!!

銀



八代京子
ジョンE.プロヴォ

英単語パワーブック 銀

2001年10月10日 第1刷発行

著 者 八代京子(やしろ きょうこ)
John E. Provo(ジョン E. プロヴォ)

発行者 前田完治

発行所 株式会社 三修社

〒110-0004 東京都台東区下谷1-5-34

営業 03-3842-1711

編集 03-3842-1631

FAX 03-3845-3965

<http://www.sanshusha.co.jp/>

振替 00190-9-72758

編集担当 大越忠洋

印刷所 倉敷印刷株式会社

製本所 協栄製本株式会社

装 丁 一 篠岸孝之

編集協力 古澤邦子

©Kyoko Yashiro / John E. Provo

2001 Printed in Japan

ISBN4-384-01855-X C2082

® <日本複写権センター委託出版物>

本書の全部または一部を無断で複写(コピー)することは、
著作権法上での例外を除き、禁じられています。本書
からの複写を希望される場合は、日本複写権センター
(電話03-3401-2382)にご連絡ください。

英単語 パワーブック

これがネイティブの英語!!

銀



八代京子
ジョンE.プロヴォ

三修社

英語の新聞、雑誌には教科書で習ったことがないような新しい表現がよく使われています。欧米のビジネスマンとの会話でも、耳慣れない表現をよく聞きます。別に特に難しい表現ではありませんが、知らなければ記事や会話の意味を読み取ることができません。そこで本書では、現在欧米で使われている最新のhipな（カッコいい）表現を取り上げて、解説しました。表現の理解を深め、使い方をつかんでもらいたいので、使用実例と会話例を数多く提示するようにしています。

上記の目的から、見出し語はすべて新聞、雑誌、テレビ、インターネット上で最近使用されはじめ、その使用が増加しているものを厳選しました。また、英語表現として味わいのあるもの、興味深いもの、ユーモアのセンスのあるものを重点的に選びました。本書に示した例文はほとんど原文の引用です。それに、筆者達が作成した軽快な会話例を豊富に掲載しました。

本書は、「社会」と「人物」の2部からなっています。各部の見出し語はアルファベット順に並べられています。見出し語に続けて、使用上の安全性、意味、意味由来の解説、例文、会話例、類似表現、関連表現が載っています。読み物としても内容豊かですし、知っているとは断然得することばかりです。

使用上の安全性については、<safe>、<watch out>、<danger>のように見出し語の後ろに表記してあります。<safe>は、わたしたちでも安心して使ってよい表現です。<watch out>は「注意して使用せよ」ということで、親しい間柄での使用は問題ないけどフォーマルな場では避けた方が無難ですよ、というような意味です。<danger>は、使用するとき十分に注意する必要があります。つまり、ネイティブは会話にパンチを加えるために上手に使っていますが、外国人としてその表現をうまく使いこなすのはかなり難しい、という意味です。しかし、難しいだけに、うまく使うと効果が大きいとも言えます。また、安全性には、性差別、人種差

別を避ける、つまり **politically correct language** の観点が含まれています。特に米国では、「政治的に正しい」言葉を使用することが社会人に厳しく求められていますので、注意しましょう。

語句の意味については、できるだけ簡潔に日本語で示しました。中には、まだ意味がはっきり定着していないような表現もあり苦勞しましたが、その場合は代表的な意味を示しました。さらに、例文や会話例から意味の広がり把握できるよう配慮しました。例文と会話例にも日本語訳をつけています。

意味由来の解説では、どのような背景から、その表現がその意味で使われるようになったか、興味深い歴史・文化情報を紹介しました。

例文は新聞、雑誌、テレビニュースなどからの原文引用がほとんどですから、経済・社会面でのコンテクストを理解する必要があります。その点では、会話例の方が、より日常的な場面での使い方を取り上げています。

類似語、関連語は、見出し語と関連づけて知っておくと便利な表現を示しました。ジョークやユーモラスな表現もここで紹介しています。

本書は『英単語パワーブック 金』『英単語パワーブック 銀』と合わせて2部作で構成されています。参照ページにたとえば(→金 p.65)と記述してあれば、それは『英単語パワーブック 金』の p.65 を指します。どちらか1冊に納得されましたら、もう1冊もお読みくださると、著者の意図するところの全体がお伝えできると思います。

本書を読んで、英語表現の意外な簡単さ、そして、楽しさと力強さ味わっていただければ幸いです。

2001年9月

著 者

C o n t e n t s

第 1 章 社 会

7

第 2 章 人 物

89

第1章 社 会



a judgment call

◆難しい判断，難問

■ 解 説 ■

The umpire calls out/safe.

(審判はアウト／セーフと判定した)

The umpire calls out/in.

(審判はアウト／インと判定した) <テニスやバレーボールで>

のように、スポーツにおいてcallは審判の「判定」の意で用いられる。日常会話でも「判断」の意で使われるようになっている。judgmentも「判断」という意味だが、judgment callというと、特に、白黒つけがたい、難しい判断という意味で使われる。逆はan easy call（やさしい判断，白黒が明確な判断）。

●例文

Choosing the best time to buy and sell stocks is a **judgement call** that requires knowledge and experience.

株の売買にとって、もっとも良い時期を選ぶのは、知識と経験が要求される難問だ。

■ その他の表現 ■

[It's your call.] あなたが決めることだ

You decide. (君が決めろ) It's your turn to decide. (あなたが決める番だ) の意。

A: Where do you want to go for lunch?

B: **It's your call.** I chose the restaurant yesterday.

A: お昼どこにしようか。

B: あなたが決めて。昨日は私が決めたのだから。

[It's a tough call.] 判断が難しい

A: Do you think the president is guilty?

B: **It's a tough call.**

A: 大統領は有罪だと思う?

B: 判断が難しいね。

[a bad call] まずい判断

(スポーツで) 審判の判定が間違っていると思ったとき、また一般的に、何か決定事項が正しくないと思ったときの言い方。

A: What do you think of the CEO's decision to fire Jones?

B: I think it was **a bad call**.

A: ジョーンズをクビにした社長の決定をどう思う?

B: まずい判断だったと思う。

a no-win situation

◆共倒れ、勝者がいない状況

解 説

スポーツやコンテストでは必ず勝者と敗者がいる。しかし、現実の世界ではだれも勝者がいない、だれもが負けるということがある。ゲーム理論 (games theory) から生まれた言葉で、自分も相手も勝てない、共倒れの状況をいう。ときには、「勝ち目がない」という意味にも用いられるが、本来の意味からは少しはずれている。

●例文

The classic example of a **no-win situation** would be a nuclear war between two countries that both have many nuclear weapons. In that case neither would be a winner and both would be losers. It is wise to watch carefully for and then avoid **no-win situations** since there can be no possible gain.

no-win situation の典型的な例は、核保有国同士の核戦争である。この場合、だれも勝者ではなく、双方とも敗者である。得るべき利益などないのだから、慎重に見守り、そして共倒れの状況を防ぐのが賢いというものだ。

●会話例

- A: I'm sorry to hear that you're getting a divorce.
 B: You know, divorce is a **no-win situation**. No one wins and everyone loses.

- A: 離婚すると聞いたけど、残念だね。
 B: 離婚というのは二人とも救いようのない状況にはまっちゃうことなんだね。勝者はいない、みんな負けだ。

その他の表現

[win-win situation] (めったにあることではないかもしれないが) 双方が勝利を収めたといえるような状況。双方に利益のある、うまみのある状況。

The reunion of North and South Korea could be a **win-win situation**.

韓国と北朝鮮の再統一は双方ともメンツを保つことができる状況になり得るかもしれない。

a nonstarter <safe>

◆見込みがない

解説

うまくいくはずのないアイデア。あまりにも悪すぎて何も始められないこと。もともとはスポーツで使われている表現。starter は先発出

場する選手のことで、逆に、病氣やけがなど何らかの理由で先発出場できない選手を nonstarter という。

Michael Jordan will be a **nonstarter** tonight due to a back injury.

(背中の故障のためマイケル・ジョーダンは今夜の先発からはずれ
るだろう)

●会話例

A: What do you think of Smith's proposal?

B: It's a **nonstarter**. The boss is sure to reject it.

A: スミスの提案, どう思う。

B: 話にならないよ。上は絶対却下するよ。

その他の表現

[It will never fly.] [It will never get off the ground.] 実現しないだろう
Fred's idea **will never fly**.

His idea **will never get off the ground**.

フレッドの考えは実現しないだろう。

(アイデアを, 十分な力がなく離陸できない飛行機にたとえた表現)

ahead of the curve <safe>

◆進んでる, トレンディーな, リードしている

解 説

この curve は鐘形の曲線 (bell-shaped curve), 統計で用いられる正規分布曲線 (normal distribution curve) のこと。曲線の中央が平均値、右側が高い値で、左側が低い値。ahead は、右側に位置しているので、最新流行を追うトレンディー (このカタカナ言葉も今ではなにやら気恥ずかしい感じだが、英語でも They are trendy. という) な人

たちを意味する。いい意味合いで用いられるが、ときに too trendy な人を皮肉る場合にも使う。

●会話例 1

A: Alice looks so chic today. She dresses so fashionably.

B: Yes. She's always **ahead of the fashion curve**.

A: 今日のアリスはとてもシックですね。とてもファッショナブルな着こなしですね。

B: ええ。彼女はいつもファッションの最先端をいっていますよ。(She's wearing the newest fashions before almost anyone else. ということの意味する)

●会話例 2

A: At ABC Corporation we like to stay **ahead of the curve**.

B: That's clear to me. You like to set the trends instead of following them.

A: Yes. That way there are fewer surprises.

A: わがABC社は、常に一歩先を歩いていたい。

B: 明らかにそうですね。御社はトレンドに従うよりもトレンドを決めるのが好きですね。

A: そうです。そのほうが（トレンドに）振り回されることが少ないですからね。

その他の表現

[trend-setter] 流行を創り出す人

Alice is a fashion **trend-setter**.

アリスはファッションの流行の仕掛け人だ。

[trendy] トレンディーな、最新流行の、流行の先端をいくもの

Have you tried that **trendy** new French restaurant in Harajuku?

原宿にある今はやりの新しいフランス料理のレストランに行ったことがありますか。

[early adopter] 最先端技術，流行を真っ先に取り入れる人

[leading edge] (研究開発，科学技術の) 最先端 (→ p.43 参照)

battered wife syndrome <safe>

◆虐待された妻症候群

解 説

夫の暴力による身体的虐待 (physical abuse) の犠牲になっている女性に見られる身体的負傷 (physical injuries) を指す。

batter は「乱打する，こきおろす」の意で，battered wife は「夫から度重なる暴力を受けている妻」のこと。syndrome は，病気 (illness)，精神的な問題 (psychological problem) などを表すときにしばしば用いられる語。

●例文

Jane has all the symptoms of **battered wife syndrome**.
She always wears sunglasses to cover her black eyes.

ジェーンは夫から暴力を受けているあらゆる徴候を示している。
黒ずんだ目の周りを隠すためにいつもサングラスをかけている。

類義語

[wife beating] 妻に対する暴力 cf. wife beater

[child abuse] 幼児虐待

[domestic violence] 家庭内暴力，夫や恋人による女性への暴力

(violence against women)

best-case scenario

◆もっとも望ましいシナリオ,
もっとも望ましい展開予測

解 説

scenario は、演劇や映画の台本のこと。したがって、Let's look at the **best-case scenario**. というと、「もっとも望ましい方向に事態が展開した場合を考えてみよう」(Let's imagine the best possible outcome of this situation.) という意味。

●会話例

- A: What do you see as the **best-case scenario** for the Asian economy?
- B: As I see, it the best-case scenario would go like this: Japan's economy begins to recover from its recession by mid 2002. Then Japan helps other Asian countries in their recovery and within two years the whole situation is stabilized.

- A: アジア経済にとってもっとも望ましい展開、シナリオは何ですか。
- B: 私の見るところでは、もっとも望ましいシナリオは次のようなものです。2002年中頃までに日本の景気が回復しはじめる。その後、日本が他のアジアの国々の景気回復を助け、2年後には事態が安定するというものです。

その他の表現

[worst-case scenario] 最悪の展開, 最悪のシナリオ

いずれにしても大切なのは Before making major decisions it's a good idea to think of both the best and worst possible developments. というのでしょうか。

boomlet <safe>

◆小ブーム

解 説

Recently there has been a Brad Pitt boom.

(最近ブラッド・ピットがブームになった)

や, ちょっと前の Tamagocchi boom, Purikura boom のように boom は「ブーム, 人気」のこと。-let は「小…」の意の接尾辞。したがって, boomlet は a small boom, mini-boom のこと。

●例文 1

Because there was an increase in the U.S. birth rate from 1981 to 1985 there is now a **boomlet** of students entering or about to enter high school. This is creating another **boomlet** in the number of high school teachers being hired.

1981年から85年にかけてアメリカにおける出生率が増加したため, 現在では高校に入学する生徒がにわかに増えている。わずかながらも高校教師の雇用のブームにもなっている。